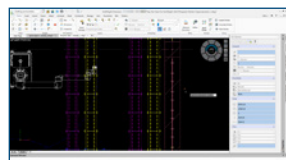


DRAFTSIGHT 2027の新機能



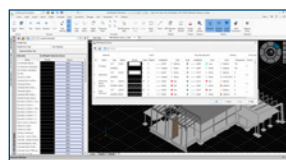
1

PROPERTYPAINTERの改善点

- ・開いている図面間で、寸法スタイル、テキストスタイル、プロットスタイル、材料、透明度、ハッチングのプロパティをコピーします。
- ・1つの図面だけでなく、複数の開いた図面にプロパティを1回の操作で適用することができます。

メリット

図面全体の視覚的な標準の統一感を維持し、詳細化を速めることができます。



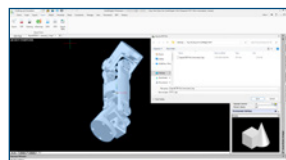
2

BIM材料ライブラリ

- ・BIM材料ライブラリをカスタマイズして、カットおよび投影された要素の色、ハッチングパターン、境界エッジを設定することができます。
- ・BIMとの連携をサポートする高品質で精度の高い実施設計図を作成できます。

メリット

自社の図面の標準に合わせた実施設計図を作成できます。



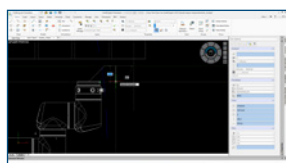
3

EXPORTSTEPコマンド

- ・DraftSight図面をSTEP形式で直接エクスポートします。
- ・後工程のCAE/CAMチームに、信頼性の高い標準交換形式で図面を提供できます。

メリット

3次元形式で直接エクスポートできるため、後工程のCAE/CAMワークフローを効率化できます。



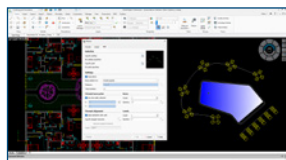
4

クイック入力 of 改善点

- ・図面エリアのカーソル位置に座標を直接入力できます。
- ・リアルタイムのフィードバックを利用することで、コマンドラインに気を取られなくなるため、集中力を維持することができます。

メリット

カーソルに集中すればよい、ため、製図のスピードが速まります。



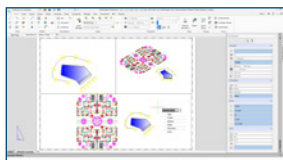
5

関連パターン - パス オプション

- ・パスベースのパターンを使用して、円弧、ポリライン、またはスプラインに沿ってオブジェクトを配置します。
- ・親パスを編集することで、オブジェクトの配置を自動的に更新できます。

メリット

パスベースのパターンを完全に関連付けた状態を維持できるため、手作業による手戻りがなくなります。

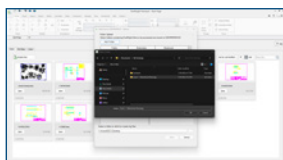


6 MVSETUPコマンド

- ・ビューポートを設定し、ガイド付きワークフローを通してシートのスケールを適用します。
- ・図面をプロットできるようタイトル ブロックの位置を揃えます。

メリット

シートの準備を簡素化し、レイアウトのスケーリングを自動化できます。

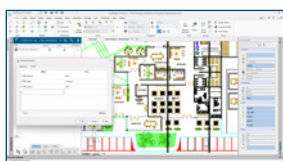


7 フォルダとブックマークの構造同期による一括アップロード

- ・ 複数レベルのフォルダ構造をクラウドに直接アップロードします。
- ・ 元のフォルダ階層をブックマーク構造として自動的に保持します。

メリット

クラウドにフォルダをアップロードする際に、手作業で再編成する必要がなくなります。

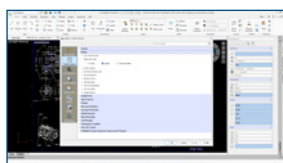


8 図面プロパティのPLM図面属性

- ・ 図面プロパティ (Drawing Properties) ダイアログのPLMメタデータを直接表示および編集できます。
- ・ オーサリング ツールを切り替えずに、製品ライフサイクルデータを同期化できます。

メリット

DraftSightから画面を切り替える必要がなく、メタデータの同期を速くできます。

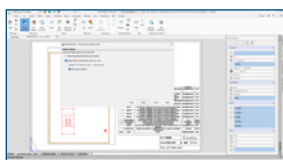


9 ステータス バー表示のカスタマイズ

- ・ ステータス バーのボタンを、テキスト表示モードとアイコン表示モードの間に切り替えます。
- ・ 個人の使用状況に合わせてカスタマイズされた見やすいワークスペースを維持できるよう、インターフェイスを調整できます。

メリット

ステータス バー表示モード
をカスタマイズできるため、
ワークスペースのレイアウト
を好みに合わせて調整でき
ます。



10 DATA EXTRACTION: XLSXサポート

- ・ 図面データをネイティブのExcel (.xlsx) ファイルに直接エクスポートします。
- ・ 抽出したデータをDraftSightの外で簡単にフィルタリングおよびフォーマットできます。

メリット

直接、そのままExcel形式で
エクスポートできるため、デ
ータ共有が容易になります。

ダッソー・システムズは、人々の進歩を促す役割を担います。1981年以来、バーチャル世界を開拓し続け、消費者、患者、そして市民のより良い生活を実現しています。

ダッソー・システムズの**3DEXPERIENCE**プラットフォームを活用することで、あらゆる規模、業種の37万社のお客様が、共同作業、想像、そして価値ある影響を及ぼす持続可能な技術革新を可能にしています。

詳細については、www.3ds.com (英語)、www.3ds.com/ja (日本語) をご参照ください。